

根っ子の会の観察日記

～根木内歴史公園:湿地の観察会(2013/10/21 実施)～

2013/11/6 作成 参加人数: 7名、文責/編集: 相澤*、写真: 相澤・三井.

*この観察日記は参加者からいただいた感想を基に作成しております。

今回は最初小雨が降っていたため、きれいな“しずく”探しから始めました。その後雨があがって『根木内版秋の七草』を勝手に選ぶなど、楽しく観察しました。人数も多く久しぶりのメンバーもあり、とても良い秋の一日となりました。

◇しずく

寒露の候



コセンダングサ



カントウヨメナ



スギナ



ハムシの仲間



降らないと予報されていた小雨が降り、少しテンションが下がり気味でしたが、きれいな“しずく”を探して気分回復。お天気もすぐに回復して晴れ間が見られるようになりました。ハムシのお尻にもかわいい“しずく”がついています。

◇根木内版秋の七草

ミゾソバ



カントウヨメナ



ヌカキビ



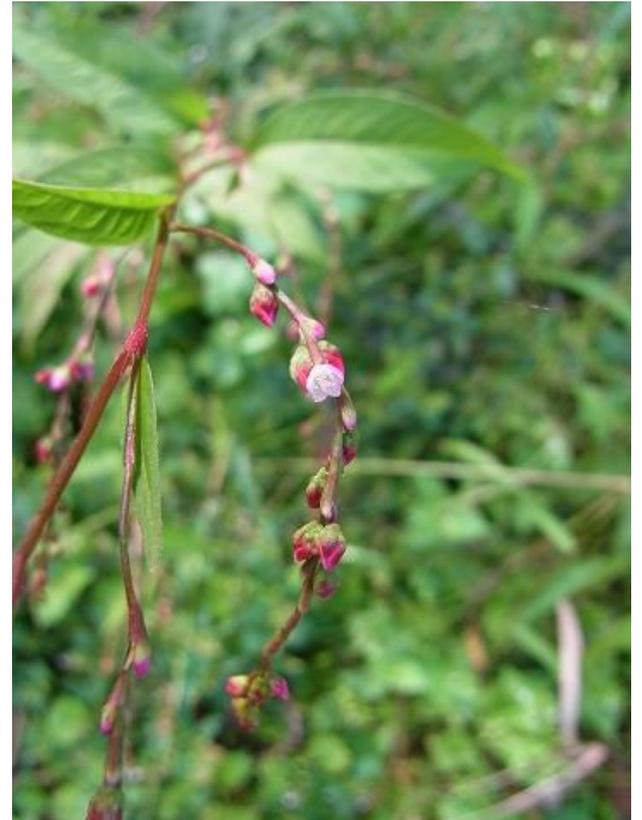
ヒメジソ



タコノアシ



ボントクタデ



オギ



◇秋の七草、惜しくも選考漏れ

ツルマメ



チョウジタデ



コブナグサ



アキノノゲシ



◇つれづれ

はじらうヨメナ



水もしたたるヨメ入り前の美しさ。
ヨメナのムラサキが雨のあとの草むらに一段と映える。

エサキモンキツノカメムシ



ハートマークでお馴染みのエサキモンキツノカメムシの素顔は意外にかわいく見えました。

ニホンアカガエル



“名は体を表す”のとおり美しい真っ赤なニホンアカガエルを発見しました。本物は写真よりももっともっと赤く、みんなで取り囲んでじっくり観察&撮影会。最後は湿地の奥の方へと去って行きました。

ミゾソバとヒラタアブ



満開のミゾソバの花でアブがせっせと蜜を集めていました。ミゾソバは場所によって濃いピンク、白い花と色が違い、かわいい。姫じその小さな紫の花の群生が仲良く混じりあって花のハーモニーといったところです。

ニワトコの自分交代



湿地の中で 一番背高のっぼの ニワトコ
雨と風にたえられなくなったのか？
コテンとたおれていた
みると根のはり方は すごく浅い
これではこの身体は支えられないだろう
せっかくこれだけ のびたのに...
たおれた木の横から 新しいメバエがあり
こうして世代は 交代するの
いや これは
自分の身体からのメバエだから
自分交代か？

11月の湿地の観察会は**11月18日(月)の9:30**から行います(小雨決行)。公園駐車場に集合で、昼まで観察を行い公園内でお弁当を食べます。去年の11月は草が紅くなる“草もみじ”やどんぐりが一生懸命根を伸ばしているところなどを観察しました。鳥も多くなる季節ですね。

お問い合わせ (千葉大・相澤)

E-mail : akihitoaizawa@gmail.com